

# 多量排出事業者の産業廃棄物処理計画

曙ブレーキ工業株式会社  
館林铸造所

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書	
令和 6年 6月 12日	
群馬県知事 宛	
提出者 〒348-8508 住 所 埼玉県羽生市東5丁目4番71号 氏 名 曙ブレーキ工業株式会社 代表取締役社長 宮地 康弘 電話番号 048-560-1500	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	曙ブレーキ工業株式会社 館林铸造所
事業場の所在地	群馬県館林市大島町字東部工業団地6012
計画期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	製造業 （輸送用機械器具製造業）
②事業の規模	生産重量 10,082 t / 年
③従業員数	76名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	添付資料-1

第2面

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

添付資料-2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	添付資料-1	
	排 出 量	添付資料-1 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	添付資料-1	
	排 出 量	添付資料-1 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 添付資料-3
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

第3面

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（                  年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（                  年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

第4面

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（                  年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（                  年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	添付-1                  t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	添付-1                  t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

第5面

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	添付資料-1	
	全 処 理 委 託 量	添付資料-1	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			



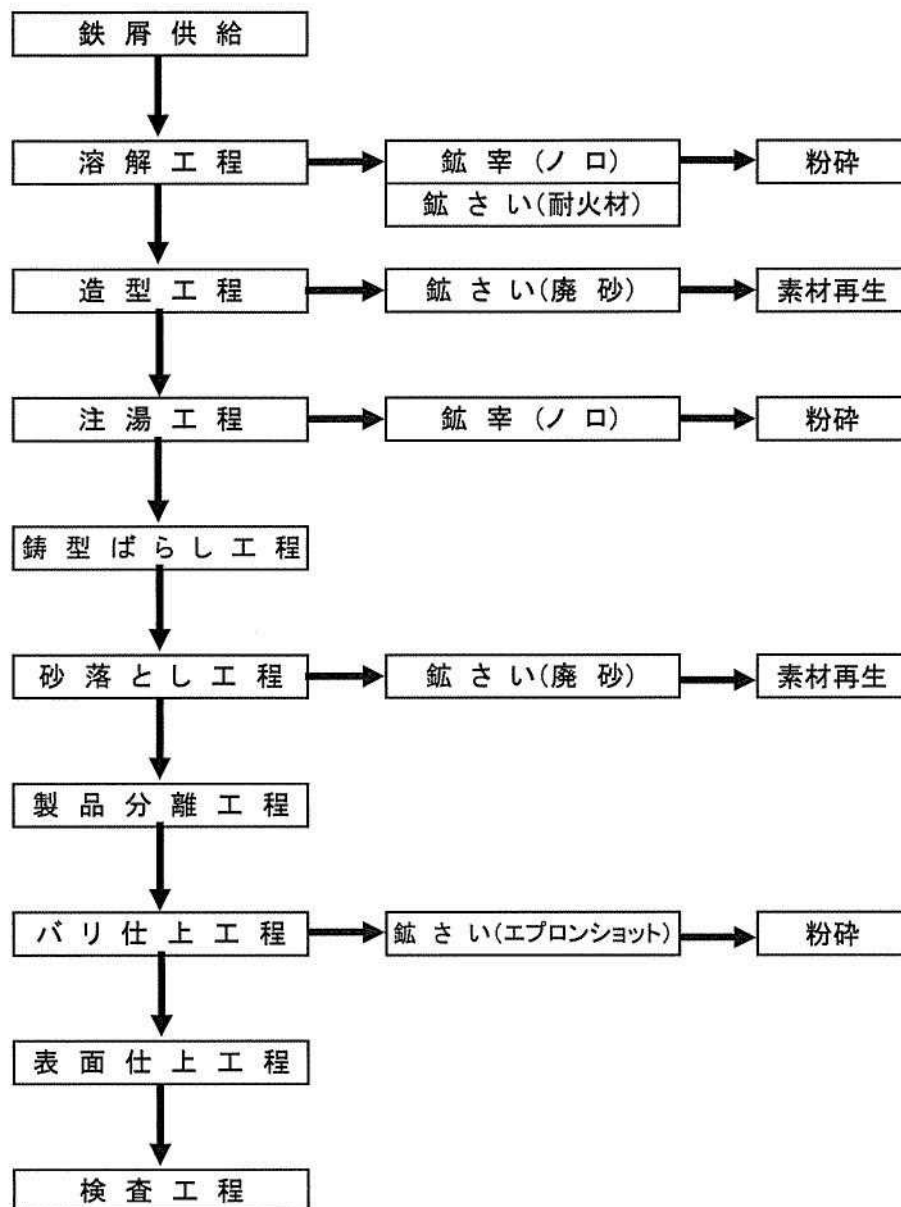
# 製造工程フロー図及び廃棄物発生シート

資料-1

(製造工程)

(廃棄物)

(処理)



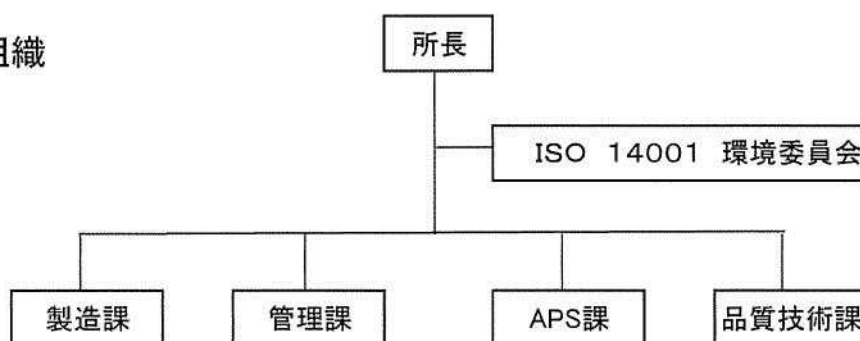


## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

### (1) 責任者及び管理組織図

総括責任者		所長
廃棄物担当		管理係
役割	環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 廃棄物処理に関する検討</li> <li>○ 廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。</li> </ul>
	廃棄物管理担当	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 廃棄物処理計画の作成</li> <li>○ 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</li> <li>○ 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理</li> <li>○ 委託契約の締結</li> <li>○ 産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理</li> <li>○ 監督官庁への各種報告</li> <li>○ 社員、関連会社に対する教育・啓発</li> <li>○ その他関係する事項</li> </ul>

### 廃棄物管理組織



### (2) 教育・研修

- 発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、従業員等に定期的に教育・研修等を行う。
- 各ラインにおける廃棄物担当者を対象として、廃棄物の取扱いの研修を行う。

# 分 別 方 法 に つ い て

添付資料-3

No	分 類	詳 細 内 容	処 理
1	鉋さい	エプロンショット	指定鉄缶容器へ
		シェルガラ	指定鉄缶容器へ
		ショット砂	指定鉄缶容器へ
		ショット粉塵	フレコン袋へ
		ノロ	指定鉄缶容器へ
		砂処理	指定鉄缶容器へ
		耐火材	指定鉄缶容器へ
2	汚泥	工場の排水溝汚泥	指定ドラム缶へ
3	廃プラスチック	ビニール、ナイロン、防塵マスク、皮手袋、プラスチック、ラミネート OHPフィルム、コピーカートリッジ、ボールペン、セロケース、ゴム 発泡スチロール、原料袋(ビニール)、掃除ゴミ	ビニール袋へ
		廃フレコン(原料袋)	指定置場へ
4	ガラス・陶磁器	破損ガラス・陶器	指定容器へ
5	金属くず	金属類・金属複合物(分解不可の物)・シリンダー・モーター	鉄缶容器へ
6	木くず	木製パレット	指定置場へ
7	鉋物系廃油	機械の廃油等(水、不純は不可)	ドラム缶へ
8	植物系廃油	食堂の廃油等	指定容器へ

※ 上記項目以外の物および判断できない物については、廃棄物管理担当に確認して下さい。

分別の目的： 環境問題が重要課題であり、その認識と社会的責任の達成を目指し、環境保全活動を全員参加で推進する。

また、産業廃棄物の削減と分別管理を徹底し、リサイクル化の推進を目的とする。